

令和5年2月8日臨時部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年2月8日（水） 午前8時35分から午前10時30分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

1 協議

（1）バイオマス活用自治体新電力会社の設立について（新産業創造推進局）

標記事項について、新産業創造推進局長から説明した。（資料1参照）

○質疑

〔財政部長〕容量拋出金について、2025年までは決まったのか。

〔新産業創造推進局長〕2026年までの額は決まっており、2027年以降は、来年度決まる予定である。

〔財政部長〕電力販売収入が中部電力の中電標準プラン基本料金▲5%の設定となっているが、どのように担保される契約になるのか。

〔新産業創造推進局長〕株主間の協定の中で謳っていききたい。その都度市場価格の動向等見ながら、利益率5%程度を維持できるよう価格設定をしていければと思っており、内容は株主取締役会の中で議論していきたい。

〔財政部長〕毎年議論をするのか。

〔新産業創造推進局長〕中部電力の電力料金改定の都度、協議をしていく必要があると思っている。

〔財政部長〕利益を再投資することだが、自治体新電力が行うのか。

〔新産業創造推進局長〕再投資は、自治体新電力会社が再投資をし、新たな施設の電力供給の拡大に使っていききたい。

〔財政部長〕市として取り組む事業であるため、市としてもPRできるようお願いしたい。

○今後の方向性

原案を了承

（2）令和5年3月市議会定例会提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

（3）令和4年度3月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料3参照）

○質疑

〔西澤副市長〕表記の確認をすること。

○今後の方向性

原案を了承

(4) 令和5年度当初予算(案)について(財政部)

標記事項について、財政部長から説明した。(資料4参照)

○質疑

〔市長〕東日本台風災害復興関連について、被災地区移住促進補助金がある。また、移住促進については、移住支援金として、移住しテレワーク、就業または起業した場合に支援金がある。これらは重複できないのか。

〔企画政策部長〕被災地区移住促進補助金は、公費解体後の空き地などの課題解決のためのものであり、起業に対する移住支援は別メニューとして設けているがそれぞれ条件があり、重複できないと考えている。

〔保健所長〕令和5年度予算の基本方針について、「市民に変化の兆しを感じ取れる」とあるが、「市民が市の変化を感じ取れる」という意味であれば、そのような表記になるよう検討をお願いする。

〔財政部長〕表記を修正し、「市民が変化の兆しを感じ取れる」とする。

〔西澤副市長〕令和5年度の予算規模について、一般会計が1,611億である。歳入については税収が増え、地方交付税、地方消費税交付金、一般財源が増額している。各部局で新規拡大事業が例年より多く、積極的な予算が組めた。これを説明の中で触れるのもいい。

3月議会での市長の予算説明において、継続だが拡大している事業なども積極的にアピールするとよい。

「未来へのチャレンジ」として、予算の四つの柱がある。荻原市政の予算のフレーズとして統一し、共有できればより市民の皆さんにわかりやすくよさが伝わる。

〔市長〕予算編成作業に当たり、お力添えいただき感謝申し上げます。

変化の激しい中で、本市が、まち全体が新しい時代にチャレンジしていくということを市民の皆さんに伝えていきたい。今回そういった予算編成にした。

今後、事業が展開される中で、市民の皆様の中に、まちも変わってきたな、元気になってきたな、自分も頑張ろうと、そういう機運がより醸成されるような結果に繋がっていけばいいと思う。皆さんが団結して、新しい時代に新しいことにチャレンジしていこうという意識を統一させていきたい。

○今後の方向性

原案を了承

(5) 子どもの貧困対策計画(案)に対する市民意見等の募集(パブリックコメント)

結果及び計画(案)の決定について(こども未来部)

標記事項について、こども未来部長から説明した。(資料5参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(6) 篠ノ井駅西口の土地利用方針について(都市整備部)

標記事項について、都市整備部長から説明した。(資料6参照)

○質疑

〔財政部長〕6月補正予算を念頭に準備を進めていると思うが、事業費確定に向けた今後のスケジュールについて教えてほしい。

〔都市整備部長〕地元からは、企業に売却する用地の要望を昨年度からいただいております、迅速に進めていきたいが、売却の範囲はこれから決めていきたい。できるだけ早くというのが今の考えである。

〔財政部長〕進捗を財政課と共有していただきたい。

〔環境部長〕環境部も、形状を変えらるとなると必要な手続き等が出てくると思う。担当部局との情報共有をお願い

したい。

○今後の方向性

意見を踏まえ進めていただき、原案を了承とする。

(7) 第四次長野市子ども読書活動推進計画（案）に対する市民意見等募集

(パブリックコメント)の結果及び計画（案）の決定について（教育委員会）

標記事項について、藤澤教育次長から説明した。(資料7参照)

○質疑

〔総務部長〕庁内関係機関の分けについて、表現の確認をお願いする。学校が入るべきだから入れたとするのがよい。

〔藤澤教育次長〕書き漏れがある。意見を踏まえ修正する。

○今後の方向性

意見を踏まえ検討いただき、原案を了承とする。

2 その他

(1) 証明書交付窓口等業務委託事業について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。(資料8参照)

○質疑

〔議会事務局長〕将来的に支所等への窓口業務の委託も想定しているということで、定型的な窓口業務になると思うが、大きい支所は市民担当ということで位置付けられている。一方、旧2表支所以下になると、窓口業務のほかに団体事務等を行ったり、住民自治協議会事業支援に関わっている窓口職員もいる。支所への業務委託までに支所のあり方について、支所職員の負担が増えるだけにならないよう考えていただくのがよい。

〔地域・市民生活部長〕指摘があった通り、特に旧2表支所の場合、福祉等様々な相談もあること、地域活動の支援についても非常に重要になること等を考慮し、単純に業務を切り分けるだけではなく、支所窓口のあり方を検討していく。もし取り入れられるものなら、DXも取り入れながら全体で考えていきたい。

〔企画政策部長〕引き続き検討をお願いする。

(2) 城山公園再整備について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明した。(資料9参照)

○質疑

〔こども未来部長〕駐車場の関係について、もともとの少年科学センターの前に駐車場があり、奥の階段上の神社に繋がっているが、動線は確保できるのか。

〔公園緑地課〕神社の方とも協議は済んでおり、動線を確保する。

〔市長〕(仮称)ながのこども館の料金はどのようか。

〔都市整備部長〕料金については、6月の条例改正に向け十分に検討する。